



感動の松本春野オンラインお話会

2010年2月、絵本『おとうと』デビューに向けて、初めての講演を当店主催で伊勢シティホテルにて行いました。そうして絵本作家としてデビューした松本春野さんは、亡きいわさきちひろさんの3番目のお孫さんです。

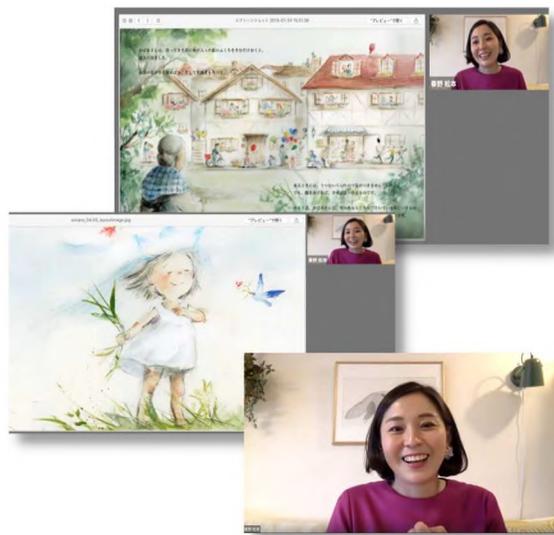
私は50年前に出会った「いわさきちひろ」の絵や原画に目をうばわれ、何度「ちひろ美術館」に足を運んだことか…。そして今、春野さんとのコラボで原画展やトークの企画を進めていることに、不思議な糸でつながっている縁を感じずにはられません。

お母様の由理子さん、お父様の猛さん、そして春野さんを含めて10回以上、この三重県で講演会やトークショーを開催してきました。その線上に今回は「オンライン」なんてとてつもない発想で、春野さんに登場していただきました。

会場(当店)には、日頃足を運んでくださる方々をご参加くださり、終わって数日過ぎても余韻が心に残っているのか、たくさんの言葉をいただいています。また、オンライン

では北海道から関西までの方々の顔を拝見、コロナ禍の中、本当に心暖まる再会もできました。「春野さん!ありがとう!」と。

しかも今回は作家、編集者、出版社といった専門分野の方々のトークも加わり、春野さんのお話をより深く心に刻んで頂けたのではないのでしょうか。お一人お一人の感想の言葉をいただいて、主催者として感動の心境に浸っております。(孝子)



※ホームページでも紹介しています。「みやがわ書店」で検索するか下のQRコードで

えほんと童話の店 みやがわ書店
 〒519-0505 三重県伊勢市小俣町本町163(JR宮川駅前)
 電話・FAX 0596-22-4317 Eメール ehonbaba@gmail.com
 定休日 毎週日曜日・木曜日 営業時間 AM10:00~PM6:00
 ホームページ <https://www.miyagawaehon.com>



松本春野さんオンラインお話会から

「絵本『Lifeライフ』は原画で入稿したのではなく、パソコンに取り込んで、絵を描き足したり、色彩調整をしています。絵本と是非見比べてほしいのです」と春野さんは話されました。特に、**雪のシーンは原画にはまったく雪がありません。**透明感のある画風で統一して表現するために、パソコン上で雪を描いたのだそうです。

また、ひとつの絵本ができるまで、お話のプロットを書き、場面をつくり絵を描いていく。

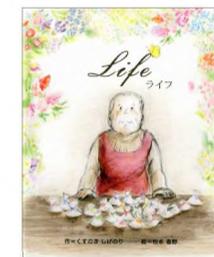


編集者の方に叱咤激励され、試行錯誤を繰り返して作っていく。できる場面も最初からではありません。そして、絵そのものが語ります。出来上がった絵をご自身の娘さんに見せると「おはなしして!」と。1枚の絵に物語を読むのですね。

編集者の井上さんから、お話をオンラインで伺うことができました。春野さんご自身も忘れておられたエピソードなども語っていただき、直接に本の編集のお話が聞けて、参加者一同感激。

原画展では6枚ずつ、3回に分けて「Lifeライフ」の原画を展示します。たくさん聴かせていただいたエピソードを店主が熱く語ります。是非、原画を見にお越しください。

(千佳子)



春野さんサイン本をご用意しています

絵本『Lifeライフ』原画展
 Part I 1/20(水) ~ 2/ 2(火)
 Part II 2/ 3(水) ~ 2/16(火)
 Part III 2/17(水) ~ 2/28(日)

お知らせ

2021 2

日	月	火	水	木	金	土
	1	2 おはなし会	3 紙芝居 ピッポの会 ミニ講座	4 定休日	5	6
7 定休日	8	9 大人のための 絵本の時間	10	11 定休日	12	13
14 定休日	15	16 おはなし会	17	18 定休日	19	20
21 定休日	22	23 営業します	24	25 定休日	26	27 おはなし会
28 原画展 最終日営業						

2/28まで 松本春野原画展



おはなし会

2日(火) 11:00~
 16日(火) 11:00~
 27日(土) 14:00~

大人のための絵本の時間

9日(火) 10:30~

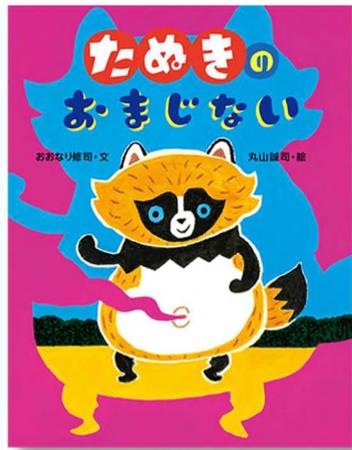
紙芝居ピッポの会ミニ講座

3日(水) 10:00~

お知らせ

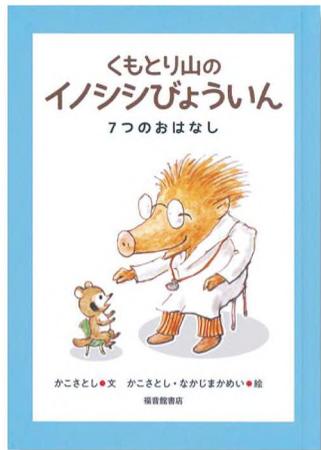
ワンコインで
 『松本春野お話会の
 動画を見る会』

詳細が決まり次第、ホームページ
 でお知らせします



「たぬきのおまじない」
おおなり修司・文
丸山誠司・絵
絵本館 1,430円 (税込)

「いたずらたぬきのおまじない “た”をぬきや たぬきのなかまいり ぼん」
こわいタカも盗賊もしてやられた! 追いかけられるたぬきがピンチに! 「ここで ひみつのおまじない」…テンポが良かったのいい!



「くもとり山のイノシシびょういん 7つのおはなし」
かこさとし 文・絵
なかじまかめい 絵
福音館書店 1,210円 (税込)
イノシシ先生は、どんな痛みも風邪も丁寧に診察して治してくれる、やさしくたのしいお医者さん。あちこちの山から患者がやってきます。かこさんとお孫さんの合作童話です。(自分で読むなら小学校初級から)



「くつしたどろぼう」
さはら ゆうき・ぶん
もりの みさこ・え
マイルスタッフ 1,540円 (税込)
くつしたが片方しかない! そんな時は家のすみっこにいる、かわいい「くつしたどろぼう」のしわざかもね。「床に2つも落ちているのだから1つくらいもらってもいいかな」と思っているのです。



「おしゃべりくらげ」
作・あまん きみこ
絵・みずうち さとみ
フレーベル館 1,650円 (税込)
ある日、よし平さんが釣ったのは「くらげのこ」。おしゃべりなくらげのこは海に帰ろうとしません。よし平さんと仲よくなって海の中の話をいっぱいします。そのうち母くらげがやってきて怒った言葉は…。



「ねずみのリンのフィギュアスケート」
松本春野
文溪堂 1,650円 (税込)

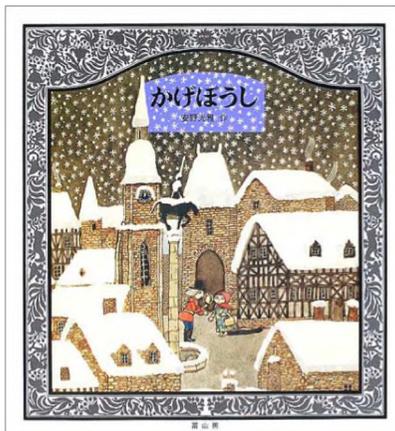
ねずみのリンはスケートショーでメインスケーターを任されました。靴、衣装と準備をしていきます。そこでハプニングが!
集まってくれたみんなに支えられ、リンは強い気持ちで演技をします。



「あかりの花」 中国苗族民話
肖甘牛 採話
君島久子 再話
赤羽末吉 絵
福音館書店 1,430円 (税込)

働き者のトーリンは、十五夜の晩に花の中から現れた娘と一緒に暮らすようになりましたが…。日本の「つるのおんがえし」とは違った結末を味わってみてください。赤羽末吉生誕110年記念出版。(1985年初版)

大人コース



「かげぼうし」
安野光雅 作
富山房 1,650円 (税込)

たくさんの絵本を遺してくれた安野さん
私が小学1年生の時、学校の図書室で出会った「ふしぎなえ」。美しい絵なのに、どうなっているのか、階段を上る小人を追っていくうちに、なんとなくねじれていく説明のつかない感覚。文字がないので、「読書」と言えるのかな?と後ろめたく思いながらも、どうしてもまた読みたくて、何度も借りた本でした。
エッセイのたまし絵風の絵本の他にもたくさん。「旅の絵本」シリーズは、「西洋と東洋は違いばかりに目が行くが、それより同じことの方が多い。同じ地球上の人々の暮らしの詰まった本を描きたい」との思いからできました。「ABCの本」「ふしぎなたね」など、文字、数、知ること、考えることを楽しむ絵本たち。また、安野さんは空想も大好きでした。「空想は嘘であることを承知の上で、思い巡らした夢である…合理的な思考から生まれ…妄想とはちがう」。現実から離れて虚構のうちに楽しんでみる。虚構から現実問題を眺めてみる。そんな本の中から、今月の大人コースは、1976年初版の作品で、「もし、影の国というものがあったらどうでしょう…」という想像から広がるお話です。(さつき)



「つばきレストラン」
おおたぐろ まり
福音館書店 990円 (税込)

寒い冬、つばきが元気に咲きました。鮮やかでぽってりやさしいつばきの花に誘われて、扉(表紙)を開けると…「つばきレストラン」の开店です。お客は誰?メニューは何?

おすすめの紙芝居



「はい!」 8場面
脚本 間所ひさこ
絵 山本祐司
童心社 1,540円 (税込)

赤ちゃん紙芝居。
ねこちゃんも、いぬさんも元気におへんじしているよ。みんなもお返事してね!